

第 36 回

日本林学会中部支部大会

論 文 集

昭和 63 年 3 月

日本林学会中部支部

目 次

〔論文編〕

造 林

クヌギ実生の組織培養における適性発根培地の検索	1
静岡県林試 山本 茂弘 井出 雄二	
試験管内微小さし木によるサクラ亜属の幼植物体再生	5
石川県林試 千本 容	
微小さし木によるヒノキの組織培養の試み	7
三重林技セ 滝尻富士雄	
苗条原基法を用いた林木の大量増殖システムの開発	11
王子製紙KK 土肥 敬悟 亀山育種場 伊藤 一弥 柴田 勝	
エレクトロポレーション法によるポプラプロトプラストへの遺伝子導入条件の検討	13
王子製紙KK 河津 哲 亀山育種場 土肥 敬悟 柴田 勝	
森林火災が発生したアカマツ林の植生回復について	15
長野林指 片倉 正行 三原 康義 大木 正夫 小島耕一郎	
携帯用コピー機を利用した葉面積の連続測定法の検討	17
岐大農 小見山 章 石原 克朗	
鱗片状の葉をもつ針葉樹の梢頭部の形態と生長状態(Ⅲ)	19
—ヒノキとサワラについて—	
林試木曾分 仙石 鉄也	
スズアテの分布と外部形態的特徴およびその材質について	21
石川県林試 中野 敏夫	
ヒノキ天然林の更新(Ⅲ)	25
—種子豊作の翌年発生した稚苗の消長—	
林試木曾分 荒井 国幸 佐々木 紀 仙石 鉄也	

ヒノキ幼齡林肥培試験(Ⅲ) —新植地における雑草木発生量の推移と施肥の影響—	静大演 稲川 悟一	29
非皆伐施業、複層林造成に関する研究 —天然生ヒノキの直ざし—	名大農 北原 宣幸 古橋会 古橋 茂人	33
長野県下のコナラ林、クヌギ林の生長と心・辺材および樹皮厚について	長野林指 片倉 正行	37
スギ・アテの日生長周期について —幼・壮齡期の直径と樹高の生長—	石川県林試 中野 敏夫	41
ヒノキ球果の光合成	名大農 小川 一治	45
カラマツ水分特性 —土壌水分処理を異にするカラマツ苗木の生長—	信大農 川崎 圭造	49
スギ大径木の凍裂害(Ⅰ) —三重県における実態—	三重県林政課 富田ひろし 川北要始補 三重林技セ 滝尻富士雄	53
スギ大径木の凍裂害(Ⅱ) —被害木の特性—	三重県林政課 富田ひろし 三重林技セ 滝尻富士雄	57
スギ葉シュートの直径の頻度分布	名大農 勝野 真澄	59
林政・経営		
亜高山帯における天然更新施業 —久々野営林署における天然更新施業への取組状況報告—	名古屋営林支局 岡田 力男	61
都市近郊里山森林地帯の維持管理システム	岐大農 林 進 福田 五月 伊藤 修宏	67

農山村リーダー像のあり方	69
	岐大農 林 進 玉置 雅野 渡辺 正樹
アメリカの森林計画の作り方	73
—いかにして社会的な合意と認知を得るか—	信大農 木平 勇吉
リチャーズの関数の極限	75
	名大農 梅村 武夫
生長速度比例の生長曲線にもとづく樹幹形	77
	名大農 長嶋 郁
カラマツの重量生長に関する研究	81
—枝張り と容積密度数の樹幹内分布—	信大農 高橋 祐吉 静岡県 藪崎 武彦
林分直径遷移のシミュレーションの一例 (V)	85
—測定中絶後における生長経過の推定について—	名大農 徐 玉河 鈴木 太七
今須林業の研究 (III)	87
—製材工場の役割とその動向—	岐大農 伊藤 栄一 大内 幸雄 長良 修一
複層林施業と幹形管理	91
	静大農 堂上 龍雄
林業経営者の意識構造	93
—岐阜県林経協会員アンケート調査結果—	岐大農 林 進 白井 規浩 大重隆太郎
木材流通と産地形成 (I)	97
—愛知県奥三河林業「三河材まつり」を対象として—	静大農 小嶋 睦雄
原木市売市場の機能	103
—ヒノキ丸太の価格形成—	岐大農 林 進
「産直住宅」の現状と問題点	107
	岐大農 伊藤 栄一 大内 幸雄 今井 幹久 柴田 隆弘

利 用

子実体形成に伴うヒラタケほだ木酵素活性の変動	109
	名大農 川上日出國 藤井 正人
子実体形成に伴うヒラタケほだ木成分の変化	113
	名大農 川上日出國 藤井 正人
シイタケ種菌の競合が子実体の発生に及ぼす影響	117
	静岡林試 武藤 治彦
光の強さがセンブリの生長におよぼす影響	119
	福井県立短大 今井三千穂 畑野 健一
カラマツの材質試験 (XXX)	123
—仮道管長とマイクロフィブリル傾角の変動—	信大農 重松 頼生 秋津 裕司 稲垣 利樹 今西 洋
カラマツの圧縮あて材とその対応材の細胞形態について	127
	信大農 今西 洋 重松 頼生
カラマツ材の燃焼試験 (I)	131
—塗布処理材の燃焼性能—	長野林指 吉野 安里
カラマツ・アカマツ小径丸太杭の防腐効力試験	135
	長野林指 橋爪 丈夫 下伊那地事 向山 繁人 長野林指 吉田 孝久 吉野 安里 武井富喜雄
蒸煮時間の違いによるヤニ渗出防止効果について	139
	長野林指 吉田 孝久 橋爪 丈夫 武井富喜雄 吉野 安里
樹幹内の節の形態に関する調査事例 (I)	143
—スギの場合—	三重林技セ 上村 保

等高線データに基づく傾斜因子算出のアルゴリズム	149	名大農 北川 勝弘
ヘリコプタによる集材作業	153	愛知林セ 中山 学 名大農 近藤 稔 安達 久章
防 災		
花崗岩の風化速度に関する研究 (Ⅱ)	157	信大農 岡村 宗明 北澤 秋司
—凍結融解試験と測定誤差—		
岩石クリープと崩壊に関する研究 (Ⅰ)	161	信大農 細田 育広 北澤 秋司
—2～3の崩壊地を例として—		
崩壊危険度マップの作成に関する基礎的研究 (Ⅱ)	165	信大農 遠藤 則夫 北澤 秋司
—花崗岩類の風化帯と地形—		
段丘崖にみられる崖崩れに関する研究 (Ⅰ)	169	信大農 堤 真一 北澤 秋司
すべり面拡大モデルによる斜面崩壊予知の試み	173	静大農 土屋 智 大村 寛
1986年7月梅雨前線豪雨により発生した伝上川の土石流について	177	長野営林局 原 文夫 齊藤 昇 静大農 大村 寛
浮遊砂に関する基礎的実験について (Ⅱ)	183	名大農 桜井 清人
—給砂及び攪拌条件の違いと浮遊砂の性質—		
林道上の土砂移動について	187	名大農 バヤッティボン ナロンカチャワナ
—横断排水溝内に設置した簡易トラップによる測定—		
長野県西部地震災害のその後 (Ⅰ)	191	信大農 北澤 秋司
—植生試験—		

山腹工施行後20年の土壌と植生について	195
	東大愛演 渡部 賢 井上 淳 原 孝秀 春田 泰次
森林土壌の保水性について	201
	信大農 山村 烈也
山腹斜面土壌中の水の移動 (II)	203
—地形別採取土壌におけるけい光 X線分析データの比較—	信大農 萩谷 義久 山村 烈也
表層土中の水の動き (V)	207
—深さの異なる土中水位測定孔に発生する水位について—	名大農 飯田 修
降雨と林地表層部からの流出との関係について	211
	名大農 小野 裕
表層崩壊跡地からの湧水量について	215
—溪流流量との関連—	名大農 田中 隆文
保 護	
アミドチッド粒剤による苗畑のコガネムシ防除試験	219
	林試木曾分 小沢 孝弘
巣箱架設による野鳥の誘致効果について	221
	東大愛演 荒木田善隆 小島 宏
カナクギノキクイムシの共生菌	223
	名大農 衣浦 晴生 金光 桂二
〔 報 文 編 〕	
木曾谷森林の多元的活用に関する試論	225
	信大農 菅原 聡 三井 正人
国産材ハウス (都市型) の開発について (I)	229
—木を活かした住まいを求めて—	名古屋営林支局 口田 泰彦
木寄せ距離から推定される集材作業道の間隔について	233
	静大農 沼田 邦彦

石川県におけるヒノキカワモグリガの被害 (I) 237
—分布と寄生樹種— 石川県林業経営課 松枝 章

〔口頭発表〕

秋田営林局管内上大内沢スギ収穫試験地第3林分の40年間の推移 三重大生資 田中 和博

H形架線における搬器の運転操作に伴う力学的問題 名大農 近藤 稔

斜面崩壊の経時進行過程について 三重大生資 林 拙郎
朴 甫源
駒村富士弥

土壌中降下水の測定について 静大農 熊谷 直敏
—富士山林地の測定例— 村井 宏